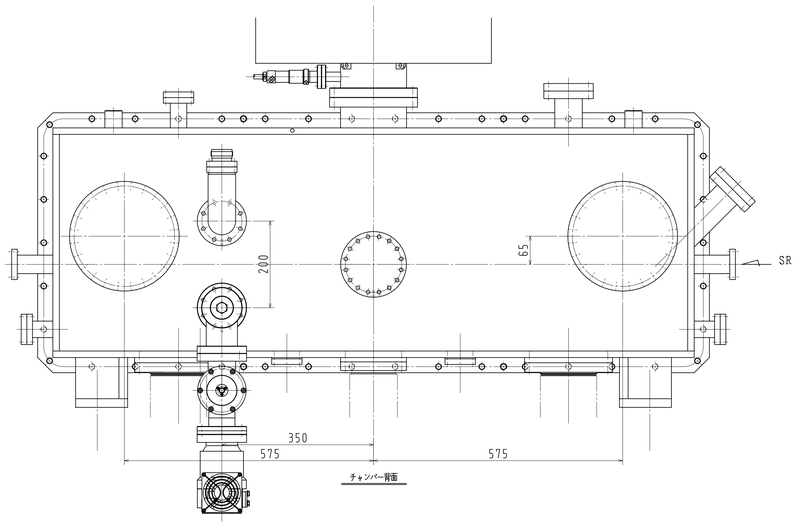
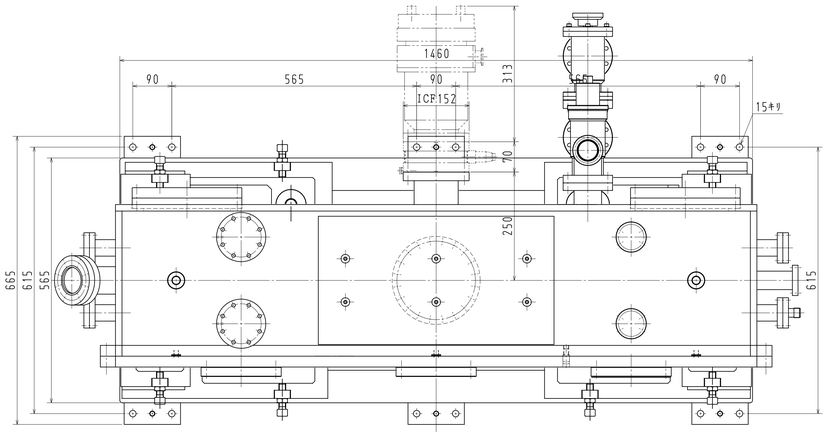
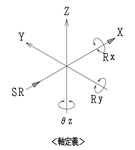
表面粗さ UIS・ISO 指示≠表面粗さへ 木津ミラル

Ra

<MGD> 形 寸 枠 重 組







<軸定義>

ミラー調整装置仕様

チャンバー調整範囲	：ビーム方向に対して、前後左右±15mm、上下±25mm
ミラー調整機構取付台調整範囲	：ビーム方向に対して、前後左右±15mm、上下±6mm+シム18mm
ミラー調整機構調整範囲（出渡Y）	：最大移動量±30mm、最小可変0.4μm/パルス
ミラー調整機構調整範囲（上下Z）	：最大移動量±30mm、最小可変0.2μm/パルス
許容リーク量	：1.33×10^{-11} Pa・m^3/sec以下

ベント機構

曲率半径	100Km	80Km	70Km	60Km
サグ量	1.01μm	1.27μm	1.45μm	1.69μm
ベント軸の変位量	2.1826mm	2.7285mm	3.1180mm	3.6380mm
パルス数	17461パルス	21828パルス	24944パルス	29104パルス

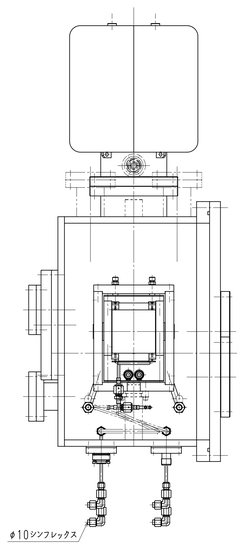
注意事項

・本品は、真空フランジ（ICFフランジ）部を傷つけないように、必ずフランジ保護キャップをして納入すること。

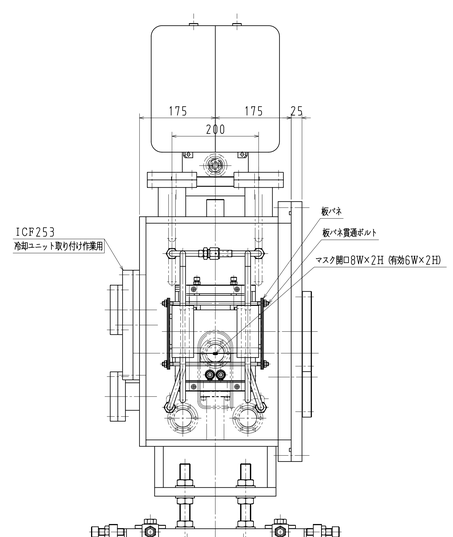
・本製品は、真空に適用する洗浄を行っていますが、使用する際は必ずアルコール等でフランジ部などを洗浄して下さい。

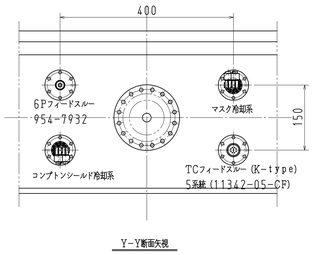
ミラーインストール法

1. チャンバー内にミラーホルダー及びコンプトンシールドを設置する。
2. ミラーホルダーの内枠、外枠共上板及び側板（手前のみ）を取り外す。
3. ミラーをハンドリフター等にてホルダー内へ置く。
4. ミラーの位置決めを行いホルダーの側板及び上板を取り付ける。
5. ミラーホルダーの締め付けねじをトルクレンチにてミラーをクランプする。
   その際の締め付けトルクは300~400N・mとする。
6. 無酸素銅の冷却ブロックをインジュームシートを挟みミラー端部の前後にあてがい
   冷却ブロックの外側に板バネを重ね、板バネ貫通ボルトにより締め付け固定します。
   その際チャンバー背面のICF253フランジのブランクを外して作業します。
7. 配管部のVCR雌ボ手を締め付けます。
8. 上流端に水冷マスクを取り付けます。
9. コンプトンシールド及び水冷マスクの水導入機をチャンバー下面より取り出し固定します。
10. ヒータ及び熱電対の配線を行います。

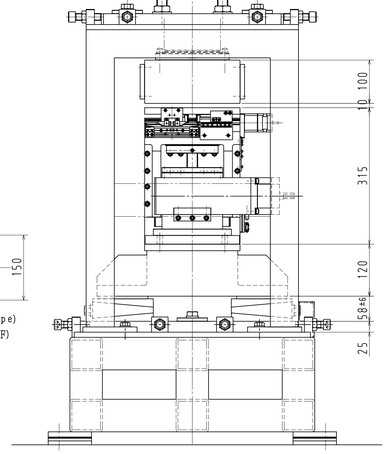


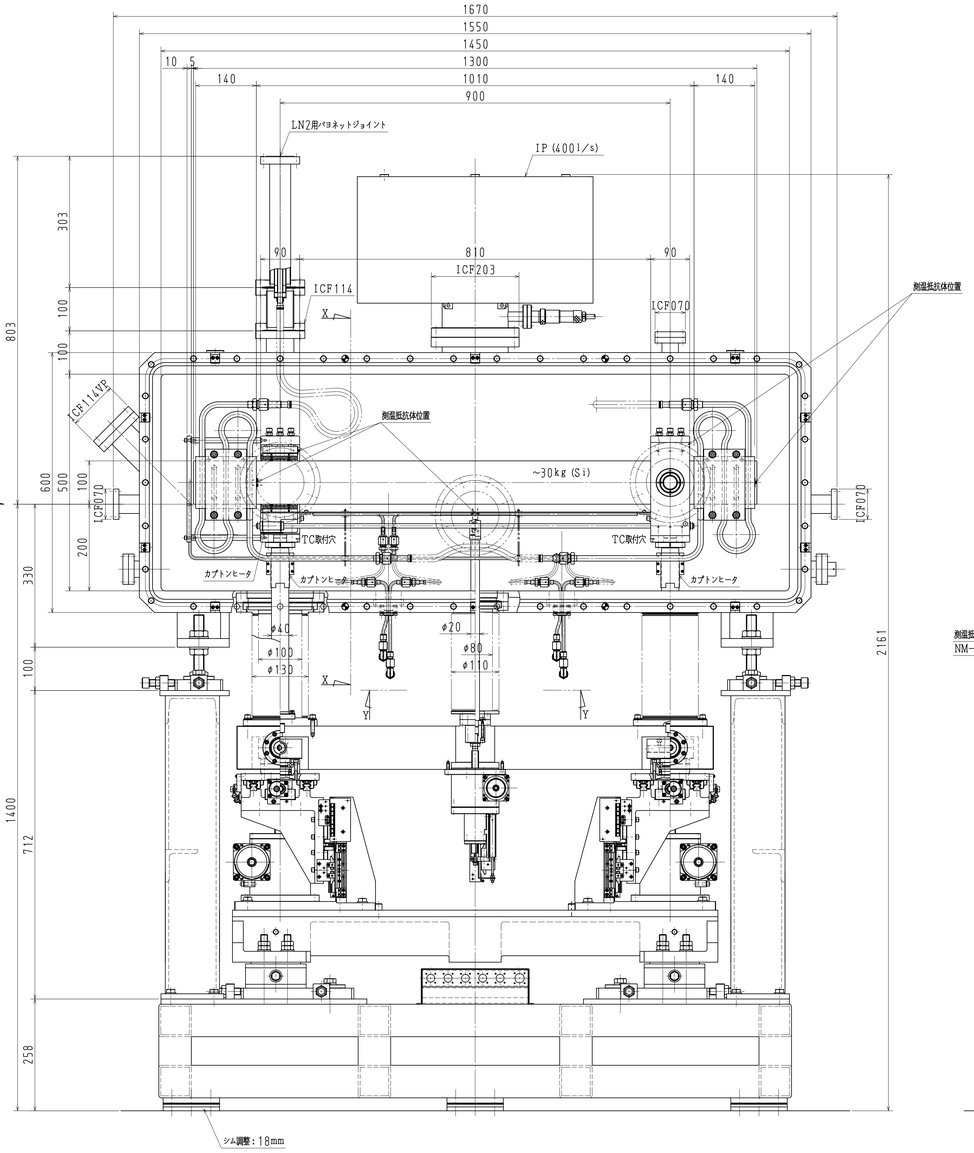
X-X断面矢視

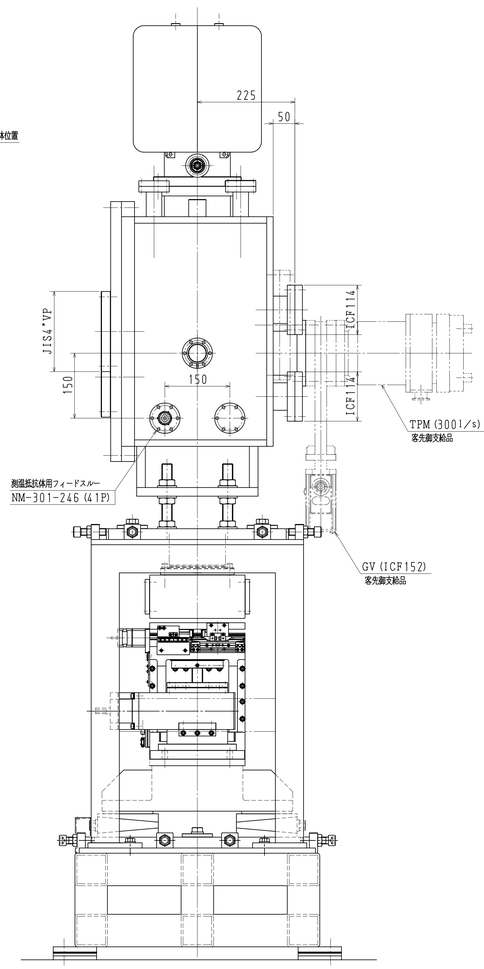


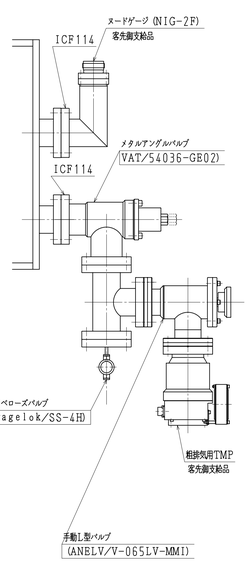


Y-Y断面矢視









K	J	I	H	G	F	E	D	C	B	A	品番	図番	品名	材質	素材寸法	処理	備考

寸法許容差		
0.5≤6	±0.1	⚠
6＜30	±0.2	⚠
30＜120	±0.3	⚠
120＜315	±0.5	⚠
315＜1000	±0.8	⚠

変更記事	年月日	氏名

製図	検図	設計	製図	出図
	Hatanaka	Akiyama	Akiyama	
	10-06-24	10-02-26	10-06-24	

TOYAMA co.,ltd

尺度 1:5

品名 BL-43LXU/SP8
M1ミラーチャンバー組立

図番 0AB-00783 ⚠1

LCAD